

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

事業所職員： 5名回答、回答率100%
保護者様： 21名回答、回答率 84%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・教室内環境については、カラーテープなどで運動スペース・学習スペースを区切ったり、マークで危険な場所を示すなど視覚的にわかりやすい環境になっている。
- ・個室はないがパーテーションを使用するなど状況に応じて個別に過ごせるよう工夫している。

○業務改善

- ・年に3回上長と面談し目標や達成度の確認を行っている。
- ・業務前ミーティングを実施し、スタッフが意見を出したり相談したりできる場を設定している。
- ・職員の資質向上のため、定期的な法人内研修の開催、参加の他、外部研修に参加する機会も確保されている。

○適切な支援の提供

- ・個別支援計画を作成する際は半年に1回必ず保護者と面談を実施した上で一人一人に合わせて作成し、支援を行っている。
- ・各曜日や週で5領域の支援が偏らないよう活動プログラムを設定している。

○関係機関や保護者との連携

- ・就学前に利用していた事業所などとの連携では、保護者を通して支援計画や様子を確認している。直接連携する機会は少ないので必要に応じて対応していく。
- ・小学校卒業後に法人内他事業所へ移行する際には適切に情報共有を行うことができている。

○保護者への説明責任等

- ・年に2回療育参観や保護者会を開催し、活動報告を行っている。毎回多くの保護者に参加していただけなので引き続き実施する。
- ・個別支援計画作成後、保護者に同意をいただいた上で支援を行っている。

○非常時等の対応

- ・法人内で研修を行い、地震等の非常時や事業所内の体調不良等にも適切に対応できるよう訓練している。
- ・服薬やアレルギー、てんかん発作時の対応等子どもの体調に関わる情報について毎年確認し、変更がないか確認を行っている。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・「活動スペースの広さ」や「わかりやすく構造化された環境か」の項目では8割以上の方に「はい」とご回答をいただいた。
- ・「もう少し清潔感がほしい」とのご意見もあったので壁紙の張替えや明るさの調整などでより快適に過ごせるように工夫していく。

○適切な支援の提供

- ・多くの方から特性に合わせた支援を受けられているとの意見をいただいた。
- ・地域の他の子どもとの関りでは「どちらともいえない」「わからない」が多かったが、「あまり必要性は感じない」とのご意見もいただいた為要望に合わせて対応を行っていく。

○保護者への説明等

- ・「子どものも状況」「育成の助言」「子どもと保護者の意思疎通」などの項目ではご回答いただいたすべての方に「はい」とのご回答をいただいた。
- ・「保護者同士の交流の機会やきょうだいの支援」への項目では「どちらともいえない」「わからない」との回答が合わせて4割ほどあった。保護者会や療育参観で保護者同士の関りも増やしていく。

○非常時等の対応

- ・「緊急時のマニュアルや訓練」などの項目では7割以上の方から「はい」とのご回答をいただいたが、「わからない」という回答も複数いただいたので定期的な紙での配布も行っていく。

○満足度

- ・満足度に関しては多くのご利用者様から「はい」とのご回答をいただき、「安心して利用ができています」「丁寧なかかわりをありがとうございます」「祝日のイベントを楽しみにしています」などの前向きなご意見をいただいた。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・4月、9月、1月に安全管理のマニュアルを保護者様に配布し内容の確認をしていただく。
- ・避難訓練で実際に第一避難場所まで行き保護者様へこどもの様子をお伝えすることで有事に備える。
- ・毎月発行しているニュースレターに写真を多く掲載する。
- ・ブログの更新を年に4回行いよりわかりやすく支援の様子や教室の雰囲気をお伝えしていく。
- ・写真や動画を使用したスライドショーを作成し保護者会で上映する。

○改善できた点・まだ残る課題

- ・安全計画についてはメールで保護者様に共有を行うことができた。
- ・避難訓練は教室を出る避難の流れまでは確認を行えたが、実際に避難場所まで行く訓練の実施は難しかった。
- ・ニュースレターに写真を掲載し配布することができた。特別企画以外の活動についても多く掲載を行っていきたい。
- ・ブログの更新は行えていなかったため、定期的な発信を行えるよう検討していく。
- ・保護者会、療育参観共にスライドショーを作成して上映し、好評をいただいた。

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・教室の構造から工夫してスペースを可視化したり個別の空間を作ることで子どもが安心して過ごせるわかりやすい環境設定を行っている。
- ・ご利用者様との情報共有やニーズ把握を適切に行い、子ども一人一人に合わせた支援の提供やご家族の方への相談支援を行うことができている。
- ・祝日時のイベントや普段からの丁寧な子どもとの関りにより、子どもや保護者様に安心してご利用していただくことができている。

○改善点

- ・日々の掃除は行っているものの、壁紙が剥がれている部分が見られるので修繕を行う。
- ・緊急時のマニュアル策定や月に1度避難訓練を実施しているが、保護者の方への周知があまり行えていない。ニュースレターの活動紹介で避難訓練の様子を掲載するなど、保護者の方に取り組みを知っていただく機会を作っていく。

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・ブログを定期的に更新し、日々の活動の様子を発信し、教室の取り組みを知っていただける機会を作る。
- ・ニュースレターで避難訓練も含めた活動の写真を掲載する。
- ・教室内の修繕・環境整備を行い、清潔感のある教室づくりにより力を入れる。

○1年間で取り組む具体策

- ・毎月ブログの更新を行うため、教室内で担当者を決め教室の様子や避難訓練の様子などを発信していく。
- ・ニュースレターの活動紹介内で年に2回、避難訓練の様子を掲載する。また、療育カレンダー内で避難訓練で取り扱う災害の内容について記載を行う。
- ・毎月行う教室内安全点検の際に修繕が必要な個所があればリスト化し、翌月中に担当部署と連携し補修作業を行う。